

定規文注 告 稟

一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論說調査研究等の寄稿を歓迎いたします。

一、寄稿は一行二十四字詰に記して下さい。但改行は一字下げること、また句讀點は一字あけること。

一、寄稿並に本誌の編輯に附する通信、紹介及び寄贈の新刊書、交換雜誌、入會手續、更に

本誌の購讀及び廣告に關する通信並に照會等一切左記編輯兼發行所宛に願ひます。

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

日本幼稚園協會

一、本誌御注文の方は凡て前金（郵税共）で願ひます。（郵券代用の場合には總て一割増）

一、御送金の場合にはなるべく振替貯金で振替口座東京一七二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。

一、送金の節には第何巻第何月號より第何月號迄と明記せられたし。

一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。

一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帶封に『前金切』の印章を押捺いたしますから其節は早速御送金を願ひます。

一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひます。

定價

一ヶ月分一冊	金參拾五錢	送料壹錢
半ヶ月分六冊	金貳圓拾錢	送料共
一ヶ年拾貳冊	金四圓貳拾錢	送料共

（外國行郵税は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい）

昭和四年七月十二日印刷納本
昭和四年七月十五日發行

幼兒の教育 第二十九卷第七號

編輯兼發行者 堀 七 藏
東京府豐多摩郡戸塚町大字戸塚五七五

印刷者 猪 木 卓 二
東京市麹町區飯田町二丁目五十番地

印刷所 京華社印刷所

發行所 日本幼稚園協會

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内
振替口座東京一七二六六番

廣告

特等面一頁 金參拾圓	二等面一頁 金貳拾圓
一等面一頁 金貳拾五圓	一頁以下御斷

神田區南甲賀町八品田與松に御申込下さい。

不許複製 轉載

保育夏期講習

- 一、日時 昭和四年八月一日より八月六日まで六日間
- 二、会場 東京市小石川區大塚仲町 小石川隣保館
(有線大塚より七町市電大塚近町下車)
- 一、會費 壹人金貳圓五拾錢 (會員に限り金取圓のこと)
- 一、講師及科目

本會 會 長 前文部 參 與 官 長 安 藤 正 純 氏

本會 副 會 長 東 洋 大 學 欲 授 關 寬 之 氏

幼 兒 保 育 の 原 理 東 京 女 高 師 教 授 倉 橋 惣 三 氏

保 育 園 の 衛 生 と 保 健 東 京 市 兒 童 係 長 廣 瀨 興 氏

お 話 の 選 方 と 話 方 東 洋 幼 稚 園 長 岸 邊 福 雄 氏

自 然 物 利 用 と 手 技 實 習 理 工 玩 具 研 究 所 長 藤 五 代 策 氏

唱 歌 の 教 授 法 と 新 教 材 東 京 青 鸞 學 校 教 授 梁 田 貞 氏

幼 兒 の 表 情 遊 戲 及 律 動 遊 戲 の 練 習 昭 和 保 嬰 養 成 所 長 土 川 五 郎 氏

幼 兒 の 觀 察 自 白 幼 稚 園 長 和 田 實 氏

乳 幼 兒 の 保 護 內 務 省 社 會 局 囑 託 小 澤 一 氏

幼 稚 園 と 保 育 園 の 經 營 東 京 府 社 會 事 業 主 事 朝 原 梅 一 氏

佛 教 と 修 養 本 會 副 會 長 中 野 高 等 女 學 校 長 富 田 毀 純 氏

一、主 催 佛 教 保 育 協 會

一、後 援 東 京 市 小 石 川 隣 保 館 各 宗 々 務 所

一、申 込 所 東 京 市 小 石 川 區 大 塚 坂 下 町 一 七 音 羽 幼 稚 園

一、申 込 期 日 七 月 二 十 五 日 迄

佛 教 保 育 協 會 電 話 大 塚 (86) 六 四 九 番